

雇用・人材対策の令和 4 年度の主な取組

新規学卒者等の就職支援

大学1・2年生向けの取組【R4新規】

- 近年の就職活動の早期化を踏まえ、インターンシップ参加前の大学1・2年生を対象として、本県企業への興味や関心を喚起する取組を開始
- 大学生活の早い時期に意識付けを行うことで、本県企業でのインターンシップ参加につなげる

学生×若手社員・内定者との交流会

12月15日開催、参加：企業5社、学生18人

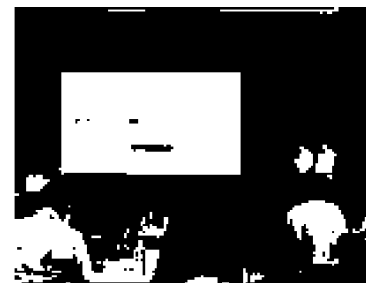
しごと発見ガイダンス

・オンライン企業説明会

11月13日開催、参加：企業5社、学生25人

企業との課題解決プロジェクト

・8月9日、21日、27日開催、参加：企業6社、学生22人



課題解決プロジェクト

ふじのくにパスポート



- ・HPアクセス数
312,707件
- ・SNSフォロワー
15,552人
(令和4年10月末)

- 高校卒業生等全員に会員登録HPのQRコードを記載したカードを配布
- 地域の魅力、しごとの魅力などをSNS等により継続的に発信

- ✓高校等卒業生全員へカード配布
- ✓魅力的な本県ゆかりの情報発信
- ✓県や市町の魅力情報をHPに蓄積

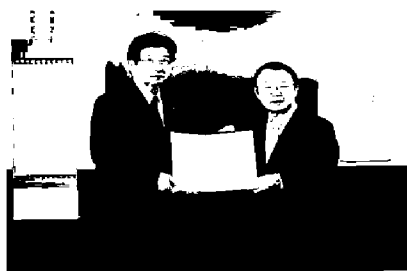


地域の魅力



しごとの魅力

県外大学との就職支援協定



明治学院大学との協定締結（平成29年4月）

- イベント開催実績
(令和4年10月末)
- ・開催件数 24件
 - ・参加者数 100人

- 学生の県内への就職支援に関して、県と大学が相互に連携・協力して取り組む就職支援協定を締結
- 県外35大学と就職支援協定を締結

- ✓就職支援協定締結し連携イベントを実施
- ✓理工系学部のある大学、女子学生の多い大学と積極的に締結
- ✓令和4年度締結：玉川大



保護者会



学内企業説明会

静岡U・Iターン就職サポートセンター

- U・Iターン就職を希望する学生や社会人に、県内企業情報の提供や就職相談を行う「静岡U・Iターン就職サポートセンター」を東京都内に設置
- LINEやウェブによるオンライン相談にも対応

相談	学 生 延べ659人 社会人 延べ601人
県内企業内定者	学 生 192人 社会人 36人



個別相談



都内就職フェア

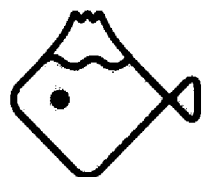
学生と県内企業のマッチング

- 学年に応じた取組を行い、本県企業への就職を継続的に支援
- 時間と交通費の負担を軽減するオンラインでの取組を拡充

1年生 2年生	【新規】 ・大学1・2年生向けの取組
3年生	<オンライン> ・インターンシップマッチング会 第1回 参加:企業48社,学生89名 第2回 参加:企業54社,学生77名
4年生	<オンライン> ・就職面接会 参加:企業120社,学生66人

社会人のU Iターン促進

若者の県内就職支援



30歳になったら
静岡県! (令和4年10月末)

・SNSフォロワー
14,871人

- 首都圏等に在住する若者に、県内企業情報などを提供し、県内就職を支援

✓静岡県の魅力やU・Iターン経験者インタビュー等をSNSで発信

✓首都圏でフォロワー対象交流会や合同企業説明会を開催

- 移住・就業支援金を活用し、県内企業の東京圏からの人材確保を推進

- 支援金登録企業等の採用活動を支援するコーディネーターを8人配置

✓移住・就業支援金認定企業：935社

✓コーディネーター支援企業：694社
(令和4年10月末)

プロフェッショナル人材の確保 プロフェッショナル 人材戦略拠点

- 県内中小企業の経営革新のため、主に都市部に在住するプロフェッショナル人材の県内への就職を促進
- プロフェッショナル人材拠点を利用してプロ人材を雇用する中小企業等に助成

体制	マネージャー：1人 サブマネージャー：5人	
相談 成約	310件 158件(うち兼業・副業28件)	
助成	32件(人材紹介手数料の1/2)	
卸小売業	30代 経営企画経験	外食事業 部長
製造業	50代 技術開発経験	兼業・副業 (設計・製造)

- 1 県内産業の成長を担う人材の確保
- 2 高度な知識と技術を持つ人づくり
- 3 誰もがいきいきと働ける環境づくり
- 4 地域を支える産業を学ぶ環境づくり

多様な人材の活躍促進

女性の活躍促進

○女性役職者育成セミナー

対象者別に専門的な研修の受講機会を提供

➤女性役職「候補」者

- ・リーダーに必要な心構え、コミュニケーションスキルの習得

- ・自分らしい将来のキャリアプランの作成

参加者数 令和4年度（10月末） 50人

➤女性役職者

- ・女性が輝ける職場環境のすすめ

- ・マネジメント能力（傾聴・問題解決力）を高める

参加者数 令和4年度（10月末） 48人

➤女性部下を持つ上司・経営者

- ・女性活躍の現状を再認識

- ・育成力を高める、やる気を引き出すノウハウ習得

参加者数 令和4年度（10月末） 20人



グループワークを中心とした実践的なプログラム

高齢者の活躍促進

○就労意欲の高い高齢者と企業のマッチング・定着支援

「高齢者雇用推進コーディネーター」の配置
しずおかジョブステーションに各1名ずつ
（東部、中部、西部）（令和元年7月～）

- ・企業向けに高齢者の活躍セミナーを開催
- ・市町や各シルバー人材センターと協力し、小規模な就労啓発セミナー、シニア面接会を開催し、就労意欲の高い高齢者の掘り起こし

- ・就職決定者数 令和2年度 214人
令和3年度 262人
令和4年度 189人（10月末）

○シルバー人材センターへの加入促進

- ・高齢者雇用推進コーディネーターによる加入実績
令和2年度 24人
令和3年度 39人
令和4年度 22人（10月末）

障害のある方の活躍促進

○ 職域の拡大

新規「職域拡大コーディネーター」の配置 3人
就労支援機器体験会、オンライン面接会

○ 求人開拓からマッチングを一元的に実施

「障害者雇用推進コーディネーター」の配置 14人
障害者雇用ガイドブックの配布 5000冊
コーディネーターの活動実績

雇用人数	578人	537人	562人	428人
訪問事業所数	12,156社	13,309社	12,189社	5,298社
求人開拓件数	1,135件	900件	1,272件	494件

○ 職場定着の支援

「ジョブコーチ」の派遣
「企業内ジョブコーチ」の育成、養成研修、
スキルアップ研修の開催

外国人の活躍促進

外国人の新規入国制限の緩和（R4.3.1～）
技能実習、特定技能、高度人材の入国再開

- 定住外国人の正社員化を促進するセミナーの開催やアドバイザーの派遣
- 在職者の職業訓練、技能実習生の技能習得を支援する日本語・実技研修
- 海外高度人材の採用を支援する合同面接会の開催

- ・ R4.11.5～6（モンゴル国）
参加企業9社、面接者72人、内定者11人（11月末時点）
- ・ R5.1.19～20（インドネシア）
- ・ R5.2.25～26（ベトナム）

インドネシア	11社	50人	16人	7社	60人	10人
ベトナム	15社	43人	9人	11社	96人	9人
モンゴル	9社	41人	4人	7社	62人	3人

- 1 県内産業の成長を担う人材の確保
- 2 高度な知識と技術を持つ人づくり
- 3 誰もがいきいきと働ける環境づくり
- 4 地域を支える産業を学ぶ環境づくり

一次産業分野の人材確保・育成（農業）

農林環境専門職大学及び同短期大学部における人材育成

- ・ 農林業の経営と生産のプロフェッショナル養成のため、実学重視の教育を実施
- ・ 先端技術に関する知識と技術を学ぶための、AI、ICTに関する講義・実習等の科目も配置



農林環境専門職大学

<大学の概要>

(令和2年4月1日開学)

名 称	静岡県立農林環境専門職大学（4年制）	静岡県立農林環境専門職大学短期大学部（2年制）
位 置	磐田市富丘（4年制大学に短期大学を併設）	
養 成 人 材	農林業経営のプロフェッショナル	農林業生産のプロフェッショナル
学 部 等	生産環境経営学部 生産環境経営学科 (入学定員24人/収容定員96人)	生産科学科 (入学定員100人/収容定員200人)

人材の確保

※数値はR4.10月末時点

- ・ 就農相談会の開催(3回)や就農フェアへの出展(6回)により、就農希望者の相談対応や本県農業への呼び込みを図るとともに、短期農業体験(24人)や技術取得研修(合格者19人)等を実施
- ・ 外国人材の活用に向け、静岡県農業外国人材受入支援連絡会において情報や課題を共有するとともに、優良事例を紹介する現地研修会を開催
- ・ 労働力不足の解消と障害のある人の働く場の拡大に向け、ワンストップ窓口の設置や農福連携技術支援者の育成・派遣等により、農業と福祉分野の連携を促進
- ・ 副業として農業に携わりたい移住者等が、小規模で就農するための支援体制づくり(4地域で実施)や、1日数時間から農業法人等で働ける短時間雇用の仕組みづくり(3地域で実施)を推進 7

- 1 県内産業の成長を担う人材の確保
- 2 高度な知識と技術を持つ人づくり
- 3 誰もがいきいきと働ける環境づくり
- 4 地域を支える産業を学ぶ環境づくり

一次産業分野の人材確保・育成（林業）

新規就業者の確保

		(10/4/木)



インターンシップ



就業相談会

森林技術者の育成

		(10/7/木)



新技術活用研修(ドローン) 8

- 1 県内産業の成長を担う人材の確保
- 2 高度な知識と技術を持つ人づくり
- 3 誰もがいきいきと働ける環境づくり
- 4 地域を支える産業を学ぶ環境づくり

一次産業分野の人材確保・育成（水産業）

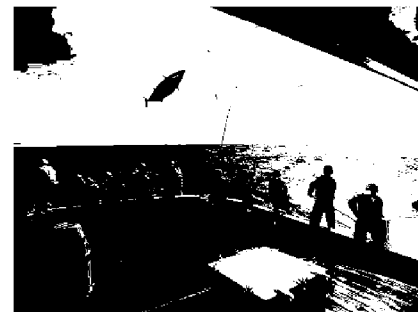
県立漁業高等学園

次代の漁業を担う人材を育成する漁業訓練学校

- 現場の即戦力となる実践重視の教育指導
- 大型漁船の船長、機関長となる人材の育成
- 定員：30名 就学：1年間
 - 15歳から30歳まで入学可能
 - 全寮制による漁船生活への適応
 - 沿岸から遠洋まで漁業に必要な知識・技術・資格を取得
 - 全員が県内漁業の担い手として就業&高い定着率

< 授業・実習の内容 >

座学	大型漁船の操業に必要な <u>海技士資格を取得</u> する学習 (航海術、気象、法規、内燃機関、電気等)
実習	現場で <u>即戦力となるための技術習得</u> (ロープワーク、漁具製作、溶接実習、 <u>遠洋航海実習</u>)



航海実習



安全航海に関する講義

- 1 県内産業の成長を担う人材の確保
- 2 高度な知識と技術を持つ人づくり
- 3 誰もがいきいきと働ける環境づくり
- 4 地域を支える産業を学ぶ環境づくり

人手不足分野の人材確保・育成（建設業）

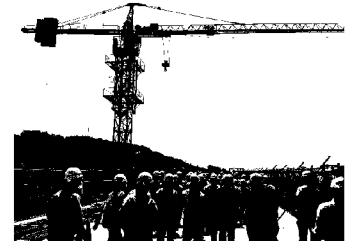


静岡県建設産業ビジョン改訂（H31.3）

- ・従来の3K（危険・汚い・きつい） → 新4K（給料・休暇・希望・きれい）の実現
- ・夢や誇りのもてる魅力のある建設産業への転換

県内産業の成長を担う人材の確保

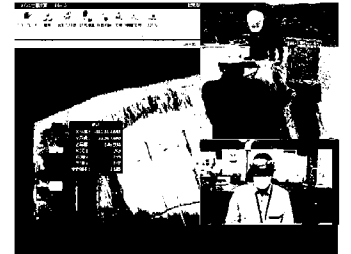
- ・建設産業への理解促進（「静岡どぼくらぶ」講座（現場見学会7回、出前講座12回 R4.12.8時点）、インフラリズム等）
- ・若者、女性の入職を促進



浜松工業高校 現場見学会

高度な知識と技術を持つ人づくり

- ・技術者研修の支援
- ・若手技術者育成型入札の実施



遠隔臨場の試行

誰もがいきいきと働ける職場環境づくり

- ・ふじ丸デー（毎月第2、第4土曜日における県内公共工事の一斉休工）の取組
- ・週休2日工事の推進（全ての工事への拡大、工事成績への加点等）
- ・ICTの活用による生産性向上の推進

地域を支える産業を学ぶ環境づくり

- ・建設産業のイメージアップの推進
（「静岡どぼくらぶ」を活用した情報発信）
- ・建設産業に触れる機会を創出
（イベントへ高校生を招待）



建設産業の魅力を伝えるイベント



新技術交流イベントへ
高校生を招待（オンライン）

- 1 県内産業の成長を担う人材の確保
- 2 高度な知識と技術を持つ人づくり
- 3 誰もがいきいきと働ける環境づくり

人手不足分野の人材確保・育成（運輸業）

離転職者の職業訓練（大型自動車一種運転業務従事者育成）

〔工科短期大学校 沼津キャンパス〕

大型自動車一種免許及びフォークリフト運転免許の取得のほか、自動車運送業界における関係法令等を学ぶ学科講習、フォークリフトの積み下ろし実習など実践的な訓練を実施

○受講条件（全て満たす方）

- ・自動車運送業界の大型自動車の運転業務への就職を希望する方
- ・ハローワークに求職申込している方
- ・直近の職歴において自動車運送業界での就業経験が無い方
- ・訓練受講の開始日時点で関係法令において中型免許または中型8 t 限定免許を取得している方

○訓練施設（委託先）：株式会社田方自動車学校

○令和4年度実施状況：【期間】9月27日～11月25日（86時間）【受講者】9人

免許・資格の取得費用を負担する事業主を支援

〔静岡県トラック協会実施〕



〔運転免許取得〕

〔技能・技術習得〕

準中型限定解除・中型 限定解除	13人	4人
準中型・中型・けん引	82人	43人
大型	145人	76人
合計	240人	123人

フォークリフト運転技能講習	234人	96人
フォークリフト運転従事者 安全衛生教育	3人	0人
はい作業主任者講習	25人	7人
合計	262人	103人

- 1 県内産業の成長を担う人材の確保
- 2 高度な知識と技術を持つ人づくり
- 3 誰もがいきいきと働ける環境づくり

人手不足分野の人材確保・育成（観光業）

人材確保に向けた支援

- ・雇用支援コーディネーターによる宿泊事業者等の雇用課題の整理や雇用に向けたアドバイス等、人材確保に向けた事業を支援
企業見学ツアー11月13日開催、企業4社、求職者6名

観光人材の育成

○県立大学における観光教育

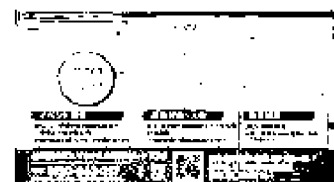
- ・静岡県立大学経営情報学部「観光マネジメント」課程、静岡文化芸術大学文化政策学部「文明観光学コース」において、本県ならではの特色ある観光教育を展開

○観光地域づくりの中核となる人材の育成

- ・静岡ツーリズムビューローや各地域のDMOや市町、観光協会等と連携し、オンラインセミナー等により、マーケティングの知識を培い、戦略的な観光地域づくりができる人材を育成

おもてなし力の向上

- ・観光客の価値観やニーズに対応したきめ細やかな受入態勢の整備を図るため、宿泊施設における外国人観光客や高齢者への対応など、サービス・ホスピタリティの向上や経営意識の啓発を目的としたおもてなし研修を実施



令和4年9月 伊豆のおしごと発見ツアー



令和4年7月 訪日外国向けのおもてなし研修

- 1 県内産業の成長を担う人材の確保
- 2 高度な知識と技術を持つ人づくり
- 3 誰もがいきいきと働ける環境づくり
- 4 地域を支える産業を学ぶ環境づくり

人手不足分野の人材確保・育成（医療・福祉）

医療人材（医師・看護職員）

- ・全国最大規模の医学修学研修資金の活用（バーチャルメディカルカレッジ）
- ・臨床研修・専門研修病院合同説明会、初期臨床研修医の合同研修（屋根瓦塾）
- ・ナースセンターによる就業支援（再就業研修会（令和4年度実績4回10月末時点）、ハローワーク移動相談等（令和4年度実績73回10月末時点））
- ・看護の質向上のための研修受講体制の充実 など



屋根瓦塾

福祉人材（介護職員）

- ・介護職員の収入を3%程度引き上げるための経費を介護事業所に助成
- ・介護未経験の方に実務研修等を実施して介護事業所への就業を促進
- ・外国人介護人材受入れ準備セミナーの開催等（令和4年度3回実施予定）による外国人の就業支援
- ・小学生親子対象「介護の仕事体験イベント」等による介護の仕事の理解促進
- ・ICT導入支援や業務切り分けモデル構築による介護職員の負担軽減



介護の仕事体験イベント
「ナゾときカイゴ」

福祉人材（保育士）

- ・しずおか保育士・保育所支援センターによる潜在的な人材の就職支援
- ・処遇改善につながるキャリアアップ研修の推進（指導的役割を担う保育士の育成）
- ・ICTによる業務効率化・保育の質の向上を目指す施設への巡回支援など



保育士等キャリアアップ研修

デジタル技術分野の人材確保

TECH BEAT Shizuoka2022の開催

概要

- 第4次産業革命の進展等に伴い重要となるAI・ICT人材の圧倒的な不足に対応するため、「ふじのくにICT人材確保・育成戦略」に基づき、施策を展開
- トップレベル人材を確保するため、首都圏等スタートアップ企業と県内企業との提携を促す商談会「TECH BEAT Shizuoka」を令和元年度から開催（令和4年度は3年ぶりにリアル開催(オンライン同時配信あり)）



〈TECH BEAT Shizuoka 2022概要〉

【開催日】2022年7月20日（水）、21日（木）

【主催】TECH BEAT Shizuoka 実行委員会（静岡県、静岡銀行 他）

【プログラム】基調講演

有識者によるトークセッション

スタートアップ企業等によるプレゼンテーション 等

【出展企業数】スタートアップ59社

県内企業17社

【参加実績等】入場者数：1,937人

オンライン視聴者数：1,068回

視聴回数：3,148回、商談件数：128件

※ 商談は会期後も継続して実施中

※ 9月末実績

スタートアップ企業とのマッチングで
あなたの会社にイノベーションを起こす!

TECH BEAT Shizuoka 2022 は、静岡県内企業の
成長に、首都圏を中心としたスタートアップの
ビジネスマッチングの場を創り、両者が互いに
必要な人材や技術を提供し合うことで、成長機
会の獲得と企業価値の向上を図ることを目的とし、新
たな連携を促します。

プログラム

- 個別商談会
- 基調講演
- プレゼンテーション
- 質疑

静岡県内事業者

スタートアップ企業との個別商談会
約60社のスタートアップ企業との
協業で、あなたのビジネス課題を
一気に解決へ!

有識者によるトークセッション
ビッグイベントならではの豪華

7/20(水) 7/21(木)

入場者数 1,937人
オンライン視聴者数 1,068回
視聴回数 3,148回
商談件数 128件

※ 9月末実績

※ 主催：静岡県、静岡銀行、TECH BEAT Shizuoka 実行委員会



〈基調講演登壇〉

牧島かれんデジタル大臣(当時) (左)

入山章榮早稲田大学大学院教授 (右)

静岡県立工科短期大学校における人材育成

[Shizuoka College of Technology]



工科短期大学校 静岡キャンパス



工科短期大学校 沼津キャンパス

○ 学科・定員・入学者数等 (単位:人)

区分	学 科	定員	R3 入学者	R4 入学者
静岡 キャンパス	機械・制御技術科	30	25	27
	電気技術科	20	19	16
	建築設備科	20	13	12
沼津 キャンパス	機械・生産技術科	20	19	20
	電子情報技術科	20	22	21
	情報技術科	20	22	22
合計		130	120	118

概要

- グローバル化や科学技術の進展による大きな変化に対応できる人材を育成するため、清水技術専門校と沼津技術専門校の教育内容を高度化し、令和3年4月に開校
- 令和4年度は、第2期生118人が入学



入学式

基本理念『現場に立って、自ら考え、行動できる人材を育成』

～日本一の実学の府を目指して～

産業人材の育成

高度な知識と技術を持つ産業人材の育成

- ・時代の変化に合わせて教育内容を高度化し、次世代のものづくりに対応できる実践的なリーダーを育成
- ・3D CAD/CAM/CAEを駆使した技術を習得し、設計から解析・製作まで高精度なものづくりができる設計技術者を育成
- ・情報処理システム開発に必要となる、より高度なシステム分析、設計、各種プログラミング、ネットワーク構築技術を習得したシステムエンジニアを養成



沼津キャンパス 情報技術科

デジタル技術を活用できる企業内人材の育成

- ・3DCAD/CAM/CAE、5軸制御マシニングセンタの制御・加工技術や、クラウド技術、協働ロボットの導入・活用などの在職者訓練を実施 (R4:80コース 定員715人)
- ・企業と連携し、企業の持っている最先端の技術・設備を活用した在職者訓練を実施



3D CAD/CAM/CAE訓練イメージ

働きやすい環境整備

テレワークの導入促進

テレワーク導入に向けた課題

- 社内の体制づくり
- 導入困難業種への裾野拡大



○テレワーク推進人材養成講座

➢ 全体推進担当者向け

➢ 機器・ツール類の支援担当者向け

- ・ テレワーク導入に必要な知識、事例、実行スキルの取得
- ・ ロードマップの作成
- ・ 導入着手後の課題に対し専門家がフォローアップ

○経営者向けセミナー

- ・ 導入困難と考えている経営者の意識改革を促すセミナー
- ・ 業種別の導入事例紹介
(建設業、製造業、医療・福祉)

○参加状況(オンライン開催)
(R4年度11月末時点)

- テレワーク推進人材養成講座
 - 全体推進担当者向け
 - 第1回 10/13 22社、28人
(機器・ツール類支援担当者と合同開催)
 - 第2回 10/21、第3回 11/8
 - 機器・ツール類支援担当者向け
 - 第2回 10/25、第3回 11/9
- 経営者向けセミナー
 - 製造業向け 9/14 31社、33人
 - 医療・福祉向け 10/19 24社、24人
 - 建設業向け 11/15 31社、35人



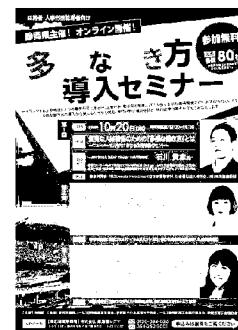
多様な働き方の促進

○経営者向けセミナー

新しい働き方の先進事例を紹介し、経営者の意識改革を促進

令和4年度実績 (オンライン開催)

回次	テーマ
第1回 10/20	優秀な人材確保のための「多様な働き方」とは ～ニューノーマル時代における企業成長のヒント～ (参加 36社、43人)
第2回 11/25	Amazon人材が育つ仕組み ～女性が働きやすく活躍できる環境づくり～ (参加 50社、61人)
第3回 12/20	改正育児・介護休業法等から考える両立支援 ～介護や不妊治療との両立・男性の育児休業取得～



○アドバイザー派遣

多様な人材活躍・多様な働き方導入に向けた環境整備に取り組む企業を支援

【対象：県内中小企業 R4.12.2時点 50社】

- ・ 女性活躍行動計画策定支援
- ・ 多様な人材が働きやすい就労環境整備
- ・ 副業・兼業、テレワーク等多様な働き方導入 等